

## 探鳥会マニュアル



### 1. リーダーの心得

#### (1) 安全第一

集合から解散まで参加者の安全に配慮し、事故を起こさないように指導、誘導する。

#### (2) 親切に

参加者に対して誠意をこめて対応する。質問には分かりやすく丁寧に答える。自分で分からないことは、はっきりとその旨を伝える。図鑑をいっしょに見るなり、その分野に詳しい参加者の応援を頼む。

(page1)

### 2. 探鳥会

#### (1) 前日までに

リーダーの交代 当日都合が悪くリーダーを交代される場合は、自分で必ず代わりの人を探してください。

#### (2) 準備

担当 チーフリーダー 1

名、サブリーダー 1~3名

下見 危険箇所、コースタイム、トイレ、見所など。

パンフレット 定例探鳥会はテーマに添ったパンフレットがある。

鳥類図鑑 リーダーは必ず携行する。

(Page2)

#### (3) 集合

##### 打ち合わせ

担当リーダーは20分前に集合。

腕章を着用し、分担を決める。

パンフレットの配布と参加者名簿の記入、名札を付けるなどをお願いする。

##### (4) グループ分け

参加者が多い場合はグループ分けをし、初心者グループを設ける場合は専任のリーダーが付く。

探鳥会では初心者という言葉を使わず「初めて参加された方」に手を上げてもらい「ご経験を積んだ方は初めての方に積極的に教えてあげてください」とお願いする

(page3)

テーマに添った解説  
次回の探鳥会の案内  
鳥情報との交換: 珍鳥ではなく普通種で最近の話題を  
質問への回答  
帰り道の案内  
探鳥会記録用紙に必要事項を記入して編集部に渡す。(page6)

(7) 終了  
鳥合わせ(今日出た鳥のおさら  
い)

(6) 注意事項  
危険箇所、コース、トイレ、解散予定時刻、名簿の記入確認。  
フィールドマナーの説明。昆虫、植物採集、ごみ、タバコについて注意(禁止、絶対いけません...とは言わない)。 (page5)

#### (5) あいさつ

チーフリーダーは開始時に、「日本野鳥の会石川の〇〇探鳥会を始めます」

続けて、探鳥会行事の趣旨説明、今日のテーマ、見所を述べる。

サブリーダーの紹介(自己紹介、一言ずつ) (page4)